

各種料金

■地元語り部

コース名	小グループ (1~20名)	団体 (21~45名)
1時間コース	11,000円(税込)	16,500円(税込)
1時間30分コース	11,000円(税込)	16,500円(税込)
30分増	3,300円(税込)	5,500円(税込)

※ビデオ映像を見ながら案内する為、できるだけDVDが利用できるモニター付きのバスをご用意ください。

■陸前高田市内講演会

コース名	料金
1日1回(2時間)	33,000円(税込)
1日2回(2時間×2)	55,000円(税込)
上記以外	要相談

※陸前高田市内講演の場合、当方でプロジェクター・スクリーン等を用意する場合は機材代として11,000円頂きます。なお会場費につきましては、お客様負担となります。

■陸前高田市外講演会

コース名	料金
1日1回(2時間)	55,000円(税込)
1日2回(2時間×2)	110,000円(税込)
上記以外	要相談

※陸前高田市外講演の場合は交通費及び宿泊費が別途発生いたします。

※講演会にて、各自に資料が必要な場合には、お1人当たり200円の資料代がかかります。また、60名以上の場合は資料データを(11,000円)お送り致しますので、お客様にて印刷をお願い致します。

※語り部、講演会のどちらも事前の予約が必要です。なお、予約がない場合、語り部ができないことがあります。

※予約時間に遅れた場合、延長料金が発生する場合があります。時間の変更時は必ずお電話下さい。

※上記の金額は全て税込みです。
※令和2年10月現在



くぎこ屋

■釘子 明 Akira Kugiko

一般社団法人陸前高田被災地語り部 くぎこ屋代表

1958年 岩手県陸前高田市生まれ

東日本大震災前は、ホテルに30年勤務、東日本大震災では、自ら被災した陸前高田第一中学校の避難所を立ち上げ、運営に当たった。また、地元公民館の(復興の湯)などのボランティア活動も行う・その後遠野まごころネットに所属し、全国から集まったボランティアの方々に語り部活動を行う。2013年、国の起業支援金制度を使い、一般社団法人を立ち上げ、語り部事業をスタートした!事業をスタートしてからの語り部や講演を聞いた方々は、5万人以上に上ります。



所在地 〒029-2205

岩手県陸前高田市高田町字柘が沢49-1(T215-7)

電話 0192(47)4299

FAX 0192(47)4299

HP <http://kataribe-kugikoya.com/>

Facebook <https://www.facebook.com/rikuzentakatahisaitikataribekugikoya/>

ウェブサイト



Facebook

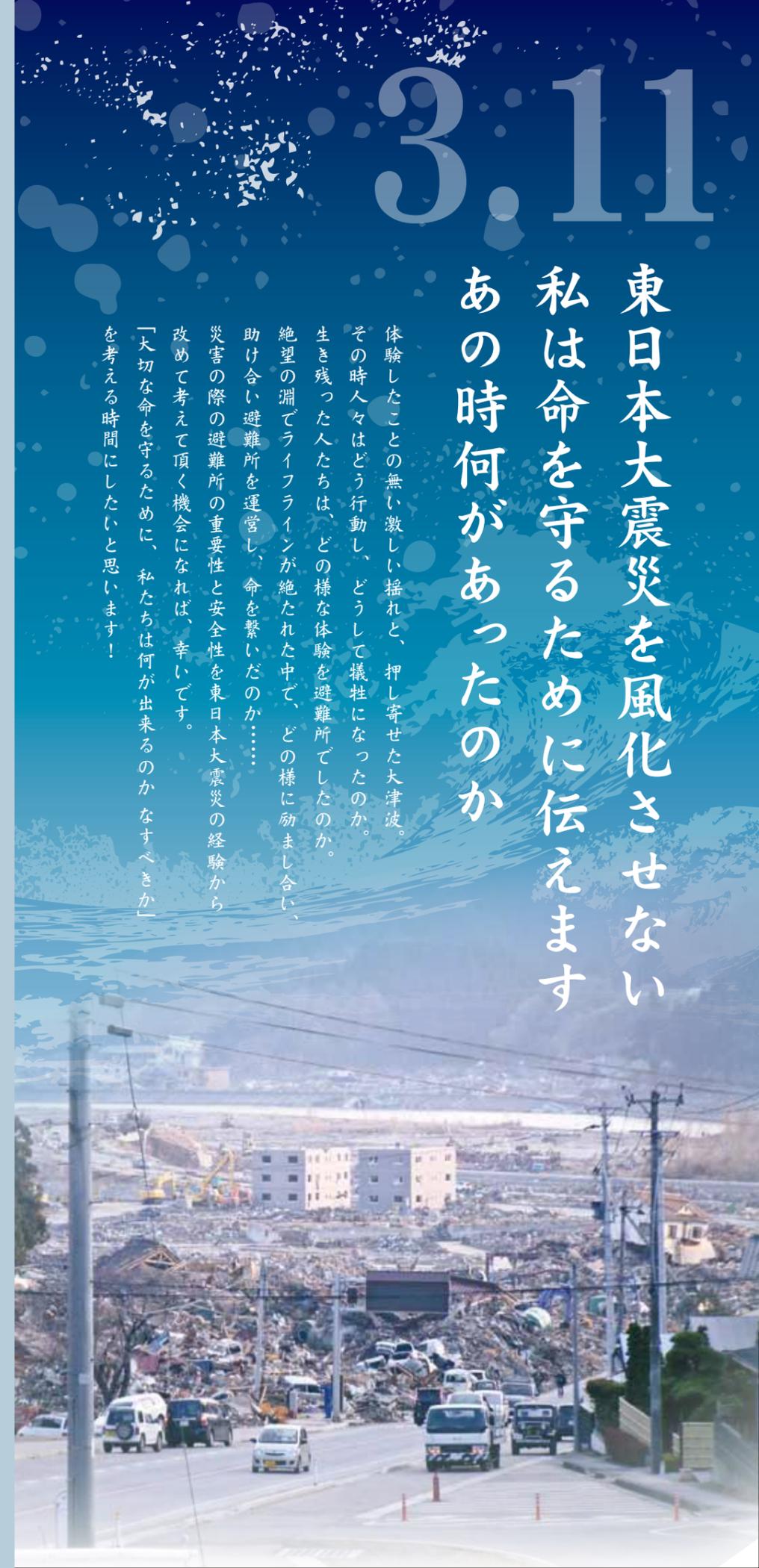


このパンフレットは、3.11メモリアルネットワーク(JT NPO 応援)基金新型コロナウイルス緊急対策助成金支援を受け作成しました。

3.11

東日本大震災を風化させない
私は命を守るために伝えます
あの時何があったのか

体験したことの無い激しい揺れと、押し寄せた大津波。その時人々はどう行動し、どうして犠牲になったのか。生き残った人たちは、どのような体験を避難所でしたのか。絶望の淵でライフラインが絶たれた中で、どのように励まし合い、助け合い避難所を運営し、命を繋いだのか……災害の際の避難所の重要性和安全性を東日本大震災の経験から改めて考えて頂く機会になれば、幸いです。「大切な命を守るために、私たちは何が出来たのか、何をすべきか」を考える時間になりたいと思います!



東日本大震災の経験から 学ぶ防災講演！

講演時間 90分

質疑応答 30分



震災当時の陸前高田市立高田第一中学校の避難所での、生き延びるための行動などを、震災当時から写真映像を時系列で見て頂きながら、解りやすく説明させていただきます。

突然ですが、皆さんに、質問です！

- ・皆さんは、自分の避難所に、行ったことがありますか？
- ・その避難所にどのような備蓄、設備があるか知っていますか？
- ・そして、その避難所が、本当に安全か真剣に、考えたことがありますか？

この質問は、私がいつも問いかける事です。東日本大震災後、南海トラフ、東海沖地震、一週間の備蓄を備えましょうとあれだけ日本各地で言っていました、でも、多くの方が災害の際、避難所を知らないんです。

おかしいと思いませんか、何故、皆さんは、災害の際避難するべき避難場を真剣に考えないのでしょうか！



「これは、皆さんが、災害に遭わないと思っているからです！」

此の事は、大きな間違いだと言う事を知って頂きたい！

災害は、津波だけではなく、津波・地震・火山の噴火・台風・土石流・ゲリラ豪雨・竜巻・大雪数え上げるときりが無い、そんな、世界的に自然災害リスクの一番高い国日本に、私たちは住んでいるんです！

是非、この機会に、自分の避難所について、真剣に一緒に考えてみませんか！自分の愛する人、大切な人の命を救うため！実は、此の事が、今回の東日本大震災で、お亡くなりになった方々の一番の供養になると私は信じて、伝えています！被災地からのお願いです！



東日本大震災写真展と ミニ語り部

震災前の陸前高田の風景・震災後の町・岩手県立病院を襲う津波・避難所生活・炊き出し支援ボランティア・復興への歩み・町並みの変化・七夕祭り・子供達の笑顔・熊本地震や、西日本豪雨災害の被災地の写真など、約300枚を超えるA3サイズの写真で、東日本大震災の出来事を時系列で見て頂き、自然災害を他人事ではなく自分事として考えて頂く事を目的に開催しております。

開催の詳細については、経費も含め相談させていただいております。是非多くの方に見て頂きたい、写真展です。



陸前高田市内を 回りながらの語り部

★見学コース（90分） バスなどに乗車しての語り部になります。
※バスは、DVDを使用できるものをご準備ください。

- 東日本大震災津波伝承館駐車場集合（ビデオ映像を見ながら説明）
- タピック45 → 促進住宅跡 → 東日本大震災追悼施設（黙祷及び市民体育館・市役所等の説明） → 大石桁が沢地区高台（災害公営住宅・防災庁舎） → 気仙町高台（高田松原及び、市内の復興の様子を見学）
 - 東日本大震災津波伝承館駐車場

